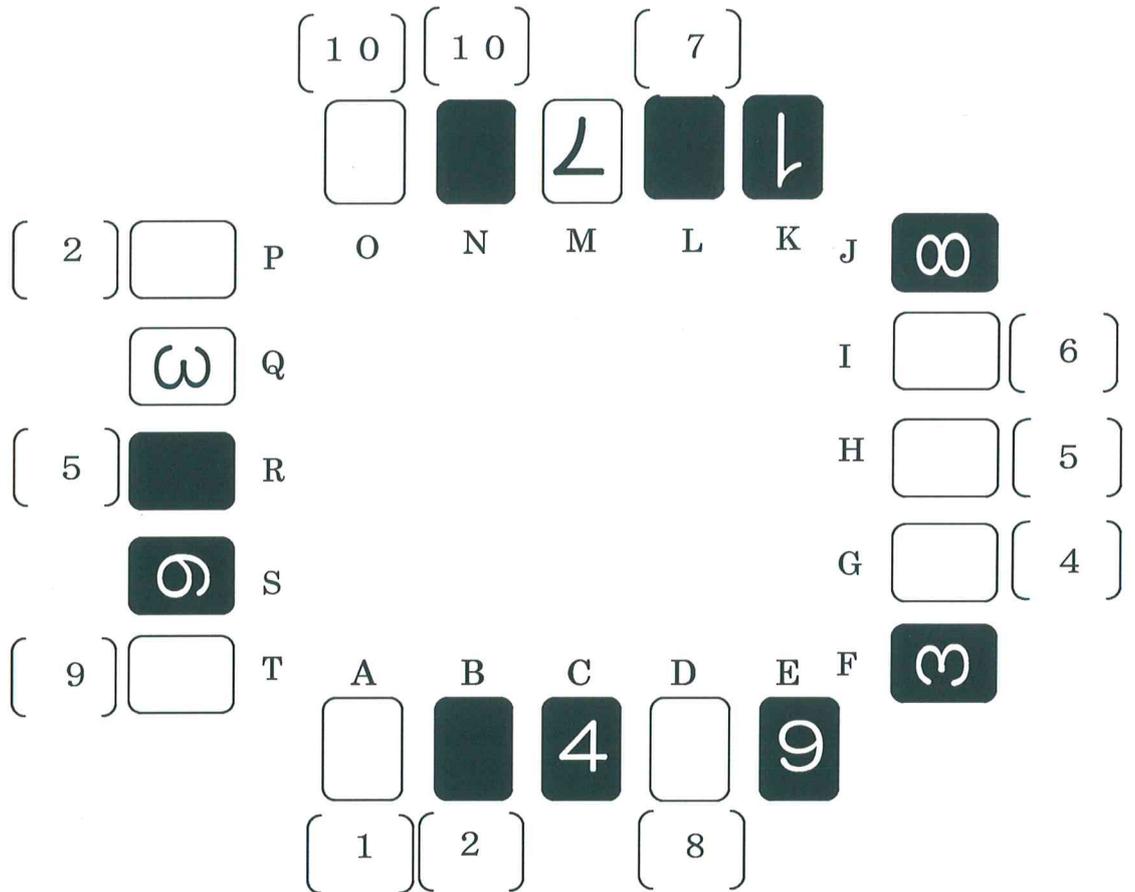


# 【解答】 詰めアルゴ その82

した  
下のアルゴゲームは、4人プレーのものです。

おもて  
表になっているカードをヒントに、うらになっているカードを

あ  
当ててみましょう。(カードは白と黒の1~10を使っています。)



◆考え方の例



残り : 2, 5, 7, 10



残り : 1, 2, 4, 5, 6, 8, 9, 10

・N は白7の右(プレイヤーから見て)なので、8以上、よって、N=10と決まり、続いて、その右の O=10と決定。

・残りの黒を見ると、B は3以下なので B=2、R は4か5なので R=5、残りの L=7が決定し、黒はすべて判明した。

・B=2の左の白 A=1、白3の左にある P=2が決まる。

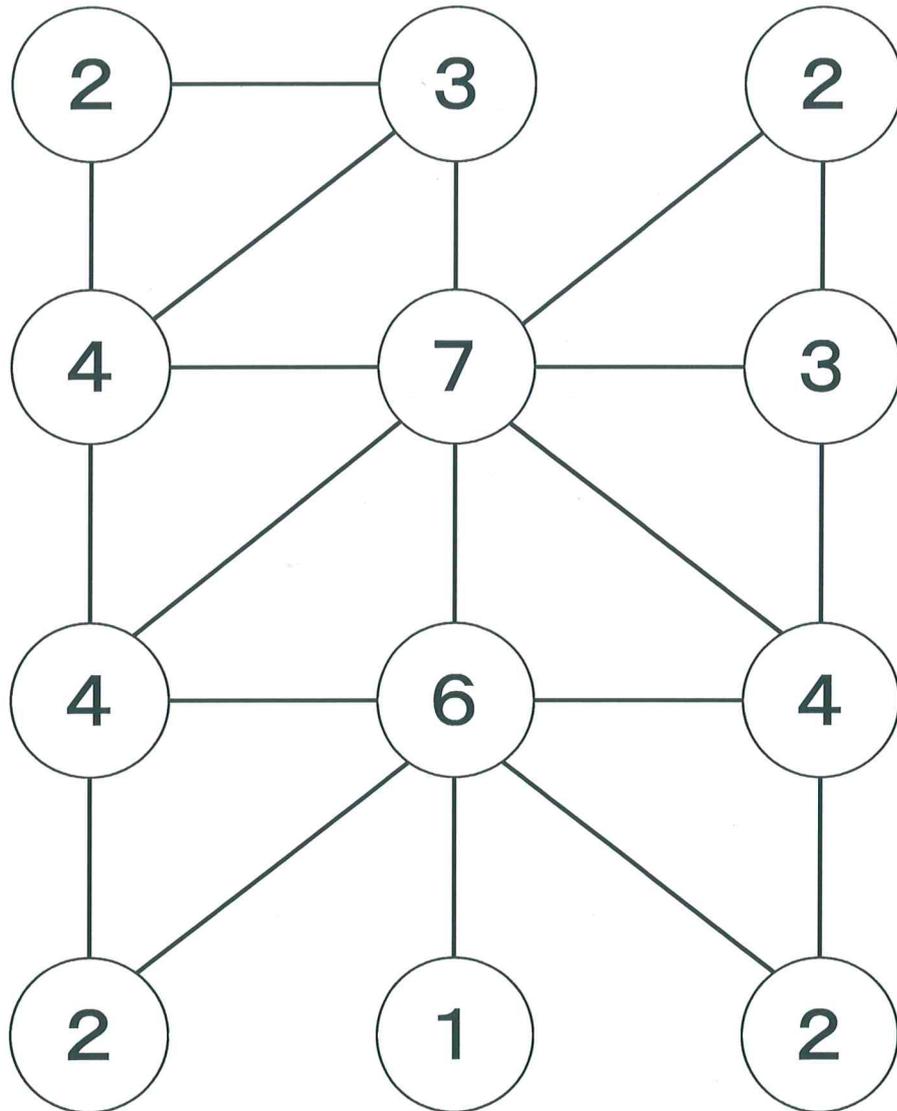
・黒3と黒8にはさまれた G、H、I の白3枚は、3~7なので、残りの白から、G=4、H=5、I=6と決まる。

・D は黒9の左なので、D=8となり、T=9で完成。

## 【解答】 ナンバーリンク その82

◆ポイント

- ・中央2段目と3段目の⑦と⑥を結ばないとすると？
- ・中央下段の①と右列の3段目の④と4段目の②。このうち、①と④を結んでしまうと？



## 【解答】 チャレペー その82

### ほうそくはっけん 「法則発見パズル①」

した  
下の (ア) と (イ) は、それぞれあるきまりにしたがって  
かず  
数にならんでいます。

それぞれの□に入る<sup>はい</sup>数を<sup>かず</sup>かんが<sup>こた</sup>えて答えなさい。

(ア) 3, 5, 7, 9, 11, 13,

(イ) 27, 21, 16, 12, 9, 7,

<sup>こた</sup>  
【答え】

(ア) 3, 5, 7, 9, 11, 13,

(イ) 27, 21, 16, 12, 9, 7,

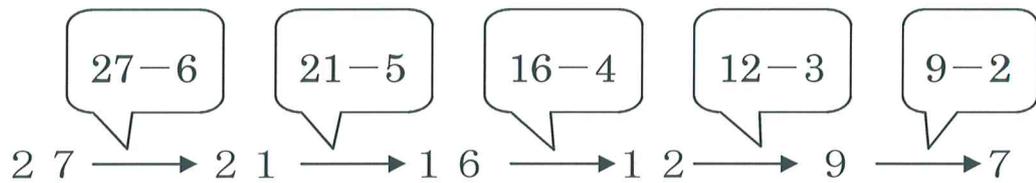
(考え方の例)

◎ <sup>すうじ</sup>数字の<sup>ぜんたい</sup>ならび<sup>ちゅうもく</sup>全体に注目してみましょう。

(ア) では、<sup>かず</sup>数が3から5、5から7、7から9…という  
ふうに、2ずつ<sup>はい</sup>ふえて<sup>かず</sup>います。なので、に入る<sup>はい</sup>数は

$13 + 2 = 15$  になります。

(イ) ではまず、27が21になっていて、<sup>かず</sup>数が6へって  
いるのがわかります。つぎは21が16になり、<sup>かず</sup>数は5  
だけへっています。つぎでは<sup>かず</sup>数が4へって、そのつぎは  
3へって…というふうに、27から6、5、4、3…と  
<sup>かず</sup>数をへらしています。



なので、 <sup>はい</sup> <sup>かず</sup>に入る数は

$7 - 1 = 6$  になります。

# 【解答】 迷路 『方向選択 ②』

つぎ 次のルールに従って、SからGまで進みましょう。

① 2つの矢印のどちらかを選んで、1マスずつ進みます。

② 同じマスを2度通ってはいけません。

えら 選んだ矢印に丸をつけましょう。

↘ ↙ ↖ ↗ は、ななめのマスに進めます。

